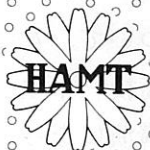


第290号

HYOGOニュース



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
鳥居良貴 / 増井 裕 / 清川菜々恵 / 小林沙織
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

今月の内容

- HIV・STI予防啓発キャンペーンを開催して 1~2
- 兵臨技 新年名刺交換会開催される・《各部局報告》・お知らせ 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《賛助会員コラム》・兵臨技 広報部委員を経験して・《求人情報》 6~7

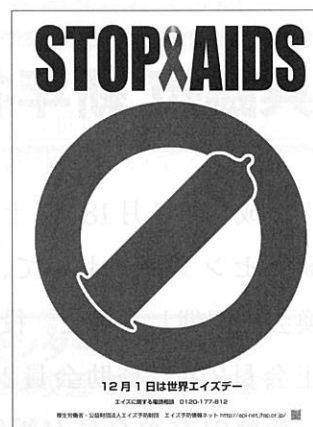
HIV・STI予防啓発キャンペーンを開催して

12月1日の「世界エイズデー」にあわせて、「HIV・STI予防啓発キャンペーン」を開催しました。平成25年12月16日(月)～20日(金)に第1回として伊丹イオンモール エンターテイメントにてパネル展示および資料配付を行いました。

パネルは通路上に展示されていたため、通りすがりに見ていく方が多くおられ、関心の高さがうかがわれました。その中で、発生統計資料や一部の展示物に関心を示し、話をしていた若いカップルが印象的でした。通路上を見て通ることで十分に視覚的効果があったと感じられました。イオンモールの職員の方からも「お客さんがある程度関心を持っているようでした。」との声も頂きました。また今回配布物は、セットして自由に持ち帰る無人形式という受動的な方法を採用しましたが、5日間で用意した約500部程度の配布物は無くなり、有人配布よりも効果的であったと思われました。5日間の長期間の展示で、HIV・STIに対する理解と支援の意志を示すための象徴となっているレッドリボンやいろいろな性感染症について提示したことで、12月はHIV・エイズの予防月間であることが認識されたと思います。

続いて、第2回として、平成26年1月20日学校法人玉田学園 神戸常盤女子高校にて、「性感染症を知って予防を ～HIV・エイズや子宮頸がんの予防について～」をテーマに、原田佳世子先生(兵庫医科大学病院産科婦人科学教室 学内講師)に性感染症の教育、啓発の講演をしていただきました。

性感染症は、細菌、ウイルス、原虫などが性交渉をすることによって感染すること、またそのことによって引き起こされる病気などの説明がありました。その中で、性感染者は10代20代を中心に拡大しており、予防する行為と性感染に対する意識が重要であると力説されました。またエイズとはHIVというウイルス感染により発症し、日本ではHIV感染者は年々増加傾向にあり、感染しても何の症状もない状態が長く続くため、検査を受けておらず感染に気づいていない人はさらに多くいるという現状を説明され、エイズについて正しい知識を学び感染を防ぎ、

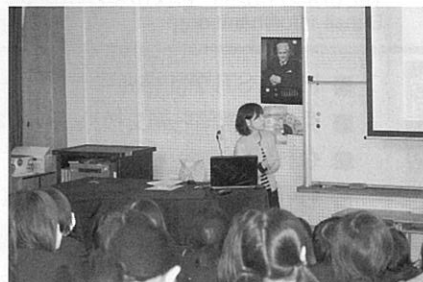


自分の身を守ることを真剣に述べられました。

このように日頃話題とすることが難しい性感染症やHIV・エイズ、子宮の病気について、女性産科婦人科医師がわかり易く解説されたことで、今後妊娠・出産を経験する女子高校一年生にとって、抵抗なく関心を持って熱心に聞き入ることができ、教育、予防・啓発となる講演になったようです。青少年の性教育に向けた取り組みとして、効果があったと評価しています。

この講演に先立ち、日臨技が作成した印刷物やHIV・エイズに関する資料を同時に配布しました。性的な関心や経験する年齢をターゲットとしたこの企画は学校として好評であり、年間行事として組み入れられています。

今後多くの生徒が参加し講演を聞けるように、定期的な実施を目指し、HIV・STI予防啓発活動として定着・拡大するようにしたいと思います。



兵臨技 新年名刺交換会開催される

平成26年1月18日(土)兵臨技研修センターにおいて、名刺交換会を開催しました。役員10名、正会員2名、賛助会員24社59名
総勢71名の会員が新年の挨拶と情報交換を行いました。



各部局報告

組 織

第4回西播地区グループ研修会に参加して (1月16日)



琉 隼人 (県立姫路循環器病センター)

今回は輸血検査の基礎をテーマとして原先生(和光純薬工業(株))による講演があり、輸血検査の基礎・知識を学ぶことができました。私は普段の業務では輸血を担当していませんが当直業務で輸血検査を行うことがあるため、非常に興味深い内容でした。輸血検査は一つ間違えると患者さんの命に関わる責任の大きい検査なので、試験管法における凝集の見方のコツや試薬の違いによる結果の相違点など、検査結果に直結するような内容を学ぶことができたのは非常に有意義な講演でした。

まだまだ検査の知識としては不十分で臨床検査技師として未熟者ですが、今回の講演で得た知識を実際の臨床の場で生かしていけるようにステップアップしていきたいと思います。

お知らせ

■ 都道府県技師会長各位

本日の中医協総会で厚生労働大臣へ答申されました。実質マイナス改定の中で厳しい状況でしたが、どうにか採血料が前回より加点が増点し、16点から20点になりました。また、時間外検体検査実施料の加算が110点から200点上がりました。双方とも重点的に折衝したのですが、何十億円も動くこともあり、最後の最後までかかりましたが、想定を超える評価をいただくことができました。これで、現場で働く会員が当直や採血で少しでも評価が上がり、頑張れるものと期待しています。検体検査実施料が衛生検査所の実勢価格に引かれて下がりましたが、5%程度までは行かないところで、下げ幅が留まりました。増点項目は少ないのですが、新規収載項目は出ています。100点未満は現状維持、腫瘍マーカー・生理関係もほぼ現状維持となりました。

(平成26年2月12日付)

詳細は厚生労働省のホームページを参照して下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000037024.html>

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文

■ 第41回兵庫県医療職団体協議会 合同研修会

日時 平成26年3月16日(日) 10:00~16:00 (受付 9:30~)
場所 兵庫県看護協会 2F ハーモニーホール及び 3F 各研修室
内容 「みんなで考えよう! これからの在宅医療」

13:00~15:00

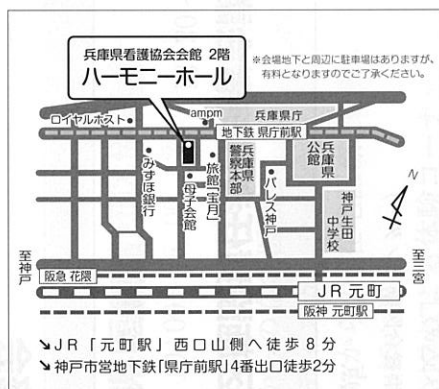
パネルディスカッション

~これからの「在宅医療」を考える~

10:00~12:00、15:00~16:00

各医療団体による体験コーナー

※詳細はHPおよびチラシをご覧ください。



第41回兵庫県医療職団体協議会 合同研修会

みんなで考えよう!
これからの「在宅医療」

兵庫県のある以上の人口割合23%以上(平成24年4月)、高齢者は30%となっています。団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に、高度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が検討されています。

この機会にぜひ、各医療職団体の「在宅医療」への役割について、一般市民の理解と共に考える場を作りました。是非、ご参加ください。

日時 平成26年3月16日(日)
10:00~16:00 (9:30より受付)

場所 兵庫県看護協会館 ハーモニーホール他

参加費 一般の方無料(医療職団体会員1000円)

内容 13:00~15:00 パネルディスカッション
10:00~12:00 15:00~16:00 体験ブース

パネルディスカッション これからの「在宅医療」を考える
議長 小田豊弘子氏 : 公益社団法人兵庫県看護協会
パネラー 野坂秀晃氏 : 兵庫県健康福祉部健康福祉政策推進課参事
清水 操氏 : 公益社団法人兵庫県放射線技師会
中根幸司氏 : 公益社団法人兵庫県臨床検査技師会
米田孝子氏 : 公益社団法人兵庫県栄養士会
杉本勝力氏 : 一般社団法人兵庫県臨床工学技士会
朝田美鈴氏 : 公益社団法人兵庫県歯科衛生士会
安河内子氏 : 公益社団法人兵庫県看護協会

主催 兵庫県医療職団体協議会
お問い合わせ: 公益社団法人兵庫県看護協会
神戸市中央区下山手通6丁目6番24号 TEL (078) 541-0190

体験ブース・会場地図は裏面へ

■ 平成25年度 臨時総会・講演会 開催のご案内

日時 平成25年3月21日(金・祝) 12:00~

会場 兵臨技 研修センター

神戸市中央区八幡通4-1-38(東洋ビル4F) TEL (078) 271-0255

【講演会】 12:00~13:30 「平成26年度 診療報酬について」

金村 茂 先生((株)エスアールエル 営業管理部)

【臨時総会】 14:00~ 議案審議: (1) 第1号議案 平成26年度事業計画案

(2) 第2号議案 平成26年度予算案

(3) 第3号議案 会費の一部改定案

(4) その他

※議案書は兵臨技ホームページに掲載予定です。

賛助会員

ヨロム [24]

広瀬化学薬品(株)

「発展する神戸の街と共に」

戎 啓佑（臨床検査薬営業担当）

わが神戸の街は、あの阪神・淡路大震災の経験から早いもので来年20年を迎えることになります。震災直後当社があるポートアイランドは、液状化現象で地中の土砂が地下水と共に地表に吹き出し黄色の泥水が街中に広がり当社の事務所・倉庫も泥だらけとなり出社できた社員全員が長靴にスコップを手に泥かきの日々だったと先輩社員達から聞きました。

昭和22年2月創業の当社は臨床検査薬、試験研究用試薬、工業用薬品、関連機器（理化学機器・器具、臨床検査機器）の4部門が主たる取扱商品になります。臨床検査薬は、従来の生化学、免疫血清、血液等の検査から近年は、遺伝子・蛋白関連の診断等の高度診断技術によって予防医学に貢献しております。ライフサイエンス、IT、ナノテク等の高度化する科学技術の進歩に不可欠な試薬、関連機器は国内外のトップメーカーを始め多数の商品を取扱いユーザーのニーズに対応しています。工業薬品は、有機・無機凝集剤、滅菌剤、中和剤、脱臭・消臭剤、化成品などを取扱い、これらは地球環境を守り、また産業発展の原動力になっております。

また、環境への取組みにつきましては、2006年12月に神戸環境マネジメントシステム^{※1}（KEMS）ステップ2を取得致しました。KEMSとはあらゆる事業者を対象に「環境改善活動に参加していただく」ことを目標に査定されたもので、取得後には環境への取り組みを考慮する取引先からの評価が高まり信頼を得ることができました。

神戸は、震災復興プロジェクトとして開始した医療産業都市に260社を超える大小さまざまな医療関連企業が集積し、その経済効果は1千億円を超えているそうです。理化学研究所発生・再生科学総合研究センターでは、世界初のiPS細胞を使った再生医療の臨床研究に期待が高まっています。

発展する神戸の街と共に医学・科学・化学に携わる方々のお役に立てる企業として歩んでいきたいと思っております。



ポートアイランド本社社屋

編集部注

※1 神戸環境マネジメントシステム（英KEMS：Kobe Environmental Management System）

地球環境問題や廃棄物問題などの環境問題に適切に対処していくためには、特定の事業者が法律や条例を遵守するにとどまらず、あらゆる事業者が環境に配慮した活動にとりくみ、活動に伴うエネルギーや資源の消費を自主的に、また継続的に節減していくことが重要となります。そのための手段の一つとして、環境マネジメントシステムがあります。しかし、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証取得には、一定の労力的、経済的負担が必要です。そこで、こうべ環境フォーラムでは、ISO14001の基本精神を継承する「KEMS」の審査登録制度を創設しました。（神戸市HPより抜粋）

■ 兵臨技 広報部委員を経験して

小林 沙織（神戸大学医学部附属病院）

広報部編集委員の一員として技師会活動に参加するようになって、あっという間に二年が過ぎました。初めは編集委員の仕事も分かっておらず、不安でいっぱいでした。しかし、他の委員の方々は気さくな方たちばかりで、随分安心したのを覚えています。

技師会による行事が催される際には会場に赴き、活動記録として写真を撮ったり、会場の設置やピラ配りなど準備を手伝ったりしました。普段の業務とは違う不慣れな仕事ではありましたが、周囲のみなさんの助けもあって楽しみながら行うことが出来ました。

また、毎月のHYOGOニュースの編集も主な仕事のひとつでした。文章を校正するという作業は、想像以上に難しく、記事を書いて下さった方々の思いに添えるように時間をかけて色々意見を出し合いました。その努力の甲斐あってか、当院検査部内でもHYOGOニュースの記事や、広報部の活動に関心を持って下さる方々が増えたのではないかと感じています。

短い間でしたが、多くの貴重な経験をさせて頂いたと思います。お世話になりました技師会の役員の方々ならびに編集委員の方々に厚く御礼申し上げます。

清川 菜々恵 (神鋼病院)

私は2年間広報部編集委員を務めさせて頂きました。広報部の主な仕事はHYOGOニュースの作成や、兵庫技主催の行事を取材することです。

HYOGOニュースは毎月1回、編集会議が開かれ、記事の校正や次回の取材について話し合われます。広報部編集委員を始め、様々な人が多くの時間をかけ記事を書き、編集会議で細かく間違いがないかチェックしてようやく完成します。私は正直、委員になるまでHYOGOニュースは研修会の案内をみる程度だったのですが、実際に編集に携わって初めて、様々な人が携わり、作られていることを知ることができました。また、自分と異なる分野の人の活動や、賛助会員のコラムでは会社の由来なども知ることができました。興味深い記事がたくさんあり、とても勉強になりました。会員の皆様には、手間暇かけて作られたこのHYOGOニュースをぜひとも毎月読んで頂きたいと思います。私もこれからもHYOGOニュースが届くのを楽しみにしています。

当会執行部の皆様、鳥居広報部長をはじめ、広報部委員の方々には大変お世話になりました。楽しく委員を務めさせていただいたことを大変感謝しています。また、記事を書いてくださった会員や賛助会員の皆様にも感謝申し上げます。

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●医療法人仁風会 小原病院

交 通：神戸市営地下鉄湊川公園駅下車 徒歩3分
採用条件：正社員
業務内容：検査業務全般
連 絡 先：078-521-1222 内線151 (甘利)

●兵庫医科大学病院

交 通：阪神武庫川駅下車 徒歩2分
採用条件：臨時職員
業務内容：採血業務
連 絡 先：0798-45-6111 内線6533
(人事部人事企画課)

●公益財団法人兵庫県健康財団

交 通：①神戸西事務所：神戸市営地下鉄学園都市駅下車 徒歩15分
②但馬支所：JR八鹿駅下車すぐ
採用条件：契約社員
業務内容：出張による集団健診業務
連 絡 先：078-579-1300
(総務部総務企画課)

●神戸市立医療センター西市民病院

交 通：JR兵庫駅下車 徒歩10分
採用条件：臨時職員
業務内容：臨床検査業務
連 絡 先：078-576-5251 内線7104
(総務 大井)

●医療法人 康雄会 西病院

交 通：JR六甲道駅下車 徒歩5分
採用条件：正社員・臨時職員

●兵庫県立淡路医療センター

交 通：淡路交通バス洲本交通バスセンター下車すぐ
採用条件：臨時職員
業務内容：主に検体検査
連 絡 先：0799-22-1200 内線8400 (桑島)

●シスメックス株式会社

交 通：神戸市営地下鉄西神南駅下車
バス10分
採用条件：契約社員
業務内容：ISO 15189コンサルティング補助業務
連 絡 先：078-992-6094
(学術情報部 認証サポートセンター みの 身野)

●神戸赤十字病院

交 通：阪神春日野道駅下車 徒歩5分
採用条件：臨時職員
業務内容：生理検査
連 絡 先：078-241-9214 (人事課直通)

●兵庫県病院局管理課

交 通：病院によって異なる
採用条件：臨時職員
業務内容：県立病院での臨床検査等
連 絡 先：078-341-7711 内線3468
(職員係 川島)

業務内容：臨床検査業務

連 絡 先：078-821-4151 (木村)